明日へ向かって

IT'S GONNA BE OK

第３学年　学年だより
令和６年　２月９日
第６３号

学年末考査に向けて

「？？？？？？？？？？？？？」「！！！！！！！！！！！！！」はいはい、言わんとしていることは分かります。じゅぅ～～～ぶんに分かります。

ただ、ここで人間性というか、なんというか、出るのではないですかね。そして成績は三学期、学年総合成績が出るのです。それはそのまま高校に行きます。（高校に送る「指導要録抄本」には学年の総合成績が記載されています。）「？？？調査書の内申は〇〇点なのに、送られてきた最終成績は▲▲点だ…」高校の先生がこれを見た時、「この人は入試のためにはもちろん、その後も分け隔てなく努力を続けてきた人なんだな」と思ってもらえるか、「この人は入試のあとはサボってたんだな」と思われてしまうか…

このこと自体、どう捉えるかまでは言いません。あなたたちはこの三年間で、点数だけではない「人間としてどうか」という価値基準がしっかりと身についたはずですから。

もうひとふんばりしてみてはいかがですか？

すでに推薦で合格している人

あなたの人生は高校に合格したら終わりですか？
そんなふうに言われなくても、「また新たなスタートなのだ」ということは一人一人が十分分かっていることと思います。

あなたが合格してから四月の入学式まで４０～５０日も間があります。その間、私立併願の試験、都立一般一次、あるいは分割後期・二次のために必死になって勉強を続けている人がいるのです。

四月早々に多くの高校では学力テストやそれに準じた授業が行われます。約２カ月弱、勉強から手が離れてしまった人とでは、差が付いてしまうのは明白です。

そして高校生活では、スタートダッシュでついた差はなかなか埋まりません。なぜなら、高校は中学と違い、入試を経てある一定基準以上の、成績が似た人たちの集団だからです。

学年末テストの勉強を最後のチャンスと捉えて、しっかりと臨み、自分自身の進学後のために力を尽くしてほしいと思います。

これから私立一般や都立一般一次を受ける人

あなたの人生は高校に合格したら終わりですか？
「そんなことを言われても、今は高校に合格したい」と思う、それは十分理解できます。だから、きれいごとは言いません。人によっては学年末試験の勉強やる時間を入試対策にあてたいと思うでしょう。そんな人は、発想を転換して、入試対策の一つとして学年末の勉強に臨んではいかがでしょうか。

実際に、学年末試験で出た問題や単元が入試で出されることもあります。特に理科はアヤシイです。また国語や英語といった教科の勉強は、十分に入試対策になります。

入試問題ばかりをやっているとアタマが固くなってしまいます。こういったときに、学年末試験に向けた勉強を取り入れることで、新鮮な気持ちで入試に弾みをつけることができます。そうして、「合格」を現実のものに近付け、高校入学後も、様々なことを自分の糧にできるスキルを身に付けるのです。

いまこそ仲間が協力して！

推薦で決めた人がいて、これから入試の人もいて……微妙なところだと思います。今こそ団結の時です！

学年末の前、一週間は、都立一般一次のもろもろの作業も済み、なんにもない空白の時間がポッカリと出現します。全員が学年末試験や入試に向けて、チームとして団結する貴重な時間です。

クラスで団結することは、なにも運動会や合唱コンクールに限った事ではありません。むしろ、特別な行事で培った団結力を、このような大一番で発揮できることが真の団結です。推薦を決めた人は、積極的に良いムードを作り、一緒に勉強したり教え合ったりして、機運を高めましょう。自分が受かったからと言って、怠惰な態度や心にもない軽薄な発言などで、これから本番を迎える人に力になれないとしたら、高校へ行ってからのその人が心配です。今、クラス・学年の団結で勝ち取るもの、目に見えない優勝は、中学三年間の優勝として輝くこと間違いありません。めざせ！　真の優勝！

今後の予定

１３日（火）	都内私立高校一般入試　都立願書取り下げ
１４日（水）	都立願書再提出
１７日（土）	土曜授業公開　１組　①数学　②社会　③国語 数学検定　２組　①国語　②数学　③社会 ３組　①社会　②英語　③数学

重要　「親展」印のある書類が必要なくなった場合は、**開封しないでそのまま担任の先生に返してください。**

私立受験事前指導（再掲）

1　試験前日に確認しておくこと

① 集合時間、道順、交通機関、所要時間、交通費をもう一度確認しよう。（電車の遅延等、万が一の場合を考え、行き方は２通り以上確認しておくとよい）

② 募集要項や受験票等をもう一度読み、各学校からの注意事項を確認する。

③ 持ち物（受験票に記載されていることが多い）の確認をする。
受験票、筆記用具（代え芯も含め）、直定規やコンパス 、腕時計、上履き、IC カード・交通費、弁当・水筒、生徒手帳
※特に受験票は合格発表の際に必要となるので、受験後も紛失しないこと。
※ここに書いている持ち物は一般的なことなので、必ず受験校から伝えられている持ち物を確認するようにしてください。

公共交通機関または徒歩で向かいます。自転車はダメです。
万が一のとき用にタクシー代も用意しておくと良いです。

④ 服装（ホック・ボタン・白タイ）、バッグ、頭髪、爪などの再確認。

⑤ 整理ノートや参考書、気分転換の文庫本など休み時間を有効に利用できるもの。
（ただし、通常の学校生活と同じで不要物、マンガ、頭髪料・化粧品、お菓子などは絶対に持っていかない）

⑥ 早く寝る（緊張で寝られなくても、部屋を暗くして目をつむるだけでも心身共に休まります）。

2　試験当日の動きについて

① 早めに起きる（試験開始３時間前が目安だそうです）。朝食を必ず摂りトイレをすませる。

② 持ち物、服装の再確認。

③ 集合時刻の最低１５分前までに到着するように、余裕をもって家を出る。

特に普段から予鈴遅刻の多い人は気をつけてください。

④ 試験会場（学校）についたら掲示や先生（先生ではなく、その学校の在校生である場合もある）の指示に従う（自分の受験番号と教室の確認）。

⑤ 試験が始まるまでの間にトイレをすませ、筆記用具などを確認し気持ちを落ち着かせる。
（この時、友人と座席が近くでも、べらべらと私語をしない。印象が良くないです）

⑥ 万が一電車等の事故で時間ギリギリや遅れそうな場合には、九中あるいは保護者に連絡をする。特に高校に直接電話を入れないこと。（九中電話番号　０３－３８２１－７１７８）
※受験番号があると高校側とスムーズにやりとりができます。まだ担任の先生に受験番号を伝えていない人は、伝えるようにしてください。

重要

行く途中でのトラブル・事故にあったら

（1）受験票を忘れたら･･･

ものすごく時間に余裕のある場合　→　取りに帰る

時間に余裕のない場合

① 九中に電話し、トラブルの内容を告げる
② 説明を受け（受験番号確認等）、**とにかく高校へ！**
③ 到着後、受付で事情を話し、指示通りに行動。

（2）その他(筆記用具･弁当など)のものを忘れたら･･･

途中で買うか、試験前に借りて済むものなら借りる（試験中の貸し借り不可）
そうでないもので困ったら、ご家庭に電話して持ってきてもらう。

3　試験中に気をつけること

① 係の先生の指示にすべて従い、注意をよく聞く。
※コートやマフラー類は玄関に入る前に脱ぐ。指示された場所に置く（架ける）。

② 座席の悪条件（机の傷、ストーブが熱すぎる、机の中にものが入っているなど）があったら始まる前に監督の先生に申し出る。

③ 試験中に気分が悪くなったら遠慮せず挙手し、申し出る。

④ 受験番号と氏名を書き漏らさないこと。

⑤ 問題をよく読んで、ケアレスミスに注意する。

⑥ 答案は丁寧に書くこと。乱暴な文字、薄くて小さい文字は採点に不利。

⑦ 早く終わっても、見直しをし、絶対に居眠りなどをしない。

⑧ 試験中のよそ見、独り言など疑われそうな行動は絶対にしない。

⑨ 試験が終わっても、面接がある学校では指示に従う。面接の順番を待っているときも、無駄話をしない

⑩ 休み時間中には、前の時間の答え合わせはしない。「次」に備えること。

⑪ 筆記試験でうまくいかない点があっても、面接では気持ちを切り替え、練習通りはきはき答えること。

⑫ 試験が終わり次第、寄り道をせず自宅へ帰ること（試験が午前中で終わっても、その日は中学校には登校しない）。翌日も試験がある場合には、その準備をする。

4　合格発表・その後の動きについて

① 郵送、インターネット、掲示等学校によって違うので発表方法、発表時間を確認しておくこと（正規合格の他に補欠などが出る場合があるので、書類や掲示板はすみまでよく見ること）。

② 結果の如何に関わらず、保護者には必ずすぐに報告をすること。学校には次回登校日に担任の先生に報告すること。

③ 手続き締め切り日を確認し（保護者にも一緒に確認して貰い）入学手続き、延納手続き等を行うこと。合格した学校に進学する場合には、入学確約書（誓約書）や入学金の振り込みなどが終わって初めて「合格確定」したことになる。合格したら手続きは慎重に行う（わからないこと、問題が起こったときは学校へ連絡する）。

④ 進学校が決定したら今までお世話になった先生、校長、副校長、他学年の先生方にもきちんと報告をする（進学先、お礼）。

⑤ 君の進路が決まってもまだ決まっていない人がいるので、他の人への配慮を忘れずに。卒業を迎える日まで、精一杯学習、生活に励むこと。

よく、進路が決定してから卒業式までの間に、その人の人間性が表れるといいます。

（例）当日持ち物チェックリスト

チェック	持ち物
	受験票
	筆記用具
	直定規・コンパス
	腕時計
	上履き
	IC カード等交通費
	弁当・水筒
	生徒手帳